

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ(新型インフルエンザ) 情報

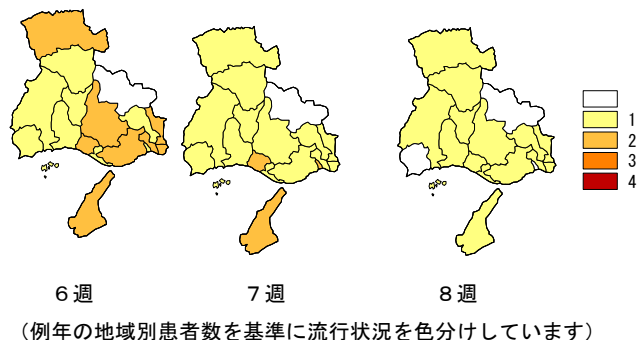
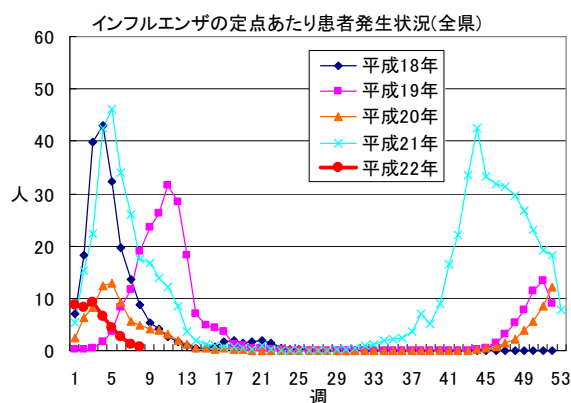
インフルエンザの定点あたり患者数は **0.76 人** (先週 1.27 人) と減少し、流行開始の目安とされる定点あたり 1.0 人未満となりました。

新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/pa18/press.html> (兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx> (兵庫県医療機関情報システム)

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(全県)



新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ (HP) でもご覧ください。

- 厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 厚生労働省: 新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- 国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- 兵庫県のHP: 新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

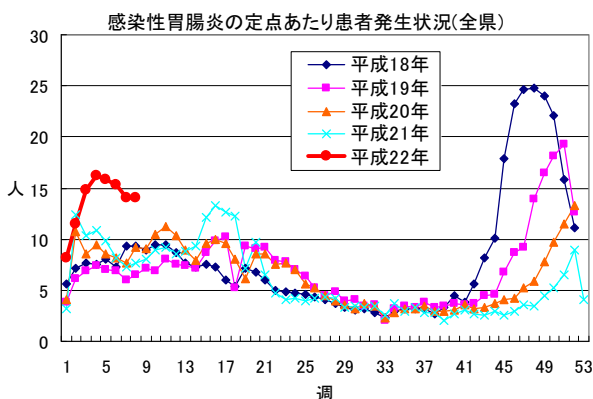
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	14.05	14.02	+0.03	6 位	突発性発しん	0.46	0.43	+0.03
2 位	水痘	1.55	1.39	+0.16	7 位	手足口病	0.44	0.25	+0.19
3 位	A 群溶血性球菌咽頭炎	1.22	1.30	-0.08		流行性耳下腺炎	0.44	0.73	-0.29
4 位	RS ウイルス感染症	1.02	1.27	-0.25	9 位	流行性角結膜炎	0.26	0.31	-0.05
5 位	インフルエンザ	0.76	1.27	-0.51	10 位	咽頭結膜熱	0.18	0.18	±0.00

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

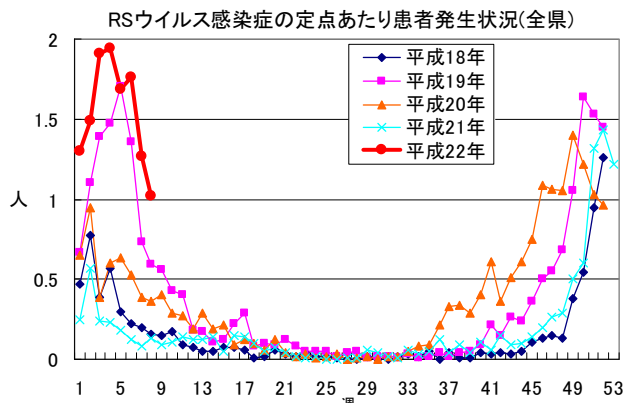
感染性胃腸炎

患者数が先週よりわずかに増加しました。例年の同時期と比べて患者数が多い傾向が続いています。ノロウイルスが病原体であることが多いと考えられますが、注意が必要です。



RSウイルス感染症

2週続けて患者数が減少しましたが、例年と比べて多くなっています。しばらくは注意が必要です。



全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 20名 （神戸市8名、尼崎市2名、姫路市2名、西宮市4名、明石保健所管内2名、加古川保健所管内1名、赤穂保健所管内1名）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	レジオネラ症 1名 （西宮市）
5類感染症	ジアルジア症 1名 （宝塚保健所管内）
追加報告	結核 5名 （姫路市2名、伊丹保健所管内2名、宝塚保健所管内1名）、 アメーバ赤痢 1名 （神戸市）

検査情報（兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センター）

尼崎市内の医療機関を受診した**上気道炎患者1名**（0歳）、**発疹患者1名**（1歳）、**喘息患者1名**（1歳）及び**クループ症候群患者1名**（1歳）から、それぞれ**ライノウイルス**が検出されました。同じく**喘息性気管支炎患者1名**（0歳）、**RSウイルス感染症患者1名**（2歳）、**肺炎患者1名**（3歳）、**下気道炎患者1名**（1歳）、**気管支炎患者1名**（2歳）、**発熱患者1名**（1歳）、から、それぞれ**RSウイルス**が検出されました。

目で見る動向（県内）

